



町の子供は町で育てる

「3つの合言葉」元気・学び・会話

# 滑川町教育委員会だよ!

「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

## 「見えざる報酬」を求めて…

リーダーは国の将来のビジョンを考えて欲しい。そういった大局観が大きな組織の舵取りには必要になります。それを持つためにも、どんな苦しいときでも、「まじめに、一生懸命にやる」しかありません。懸命に仕事と向き合い、読書を続け、部下の教育に全力を尽くす。そして困難を乗り越えた先にある「みんなと分かち合う喜び」がリーダーの報酬なのです。消えざるような一個人だけの地位やお金や名声ではありません。

どれだけ努力し続けられるかが、リーダーには問われているのです。そして、努力は、才能に関係なく誰にでもできることです。(丹羽宇一郎「負けてたまるか！リーダーのための仕事論」(朝日新書))

1月9日の朝刊で、丹羽宇一郎（にわ・ういちろう）さんが2025年12月24日に86歳でご逝去されたことを知りました。私は、丹羽さんのご著書を愛読していましたので、密かにご冥福をお祈りしました。今回は、「若いうちに丹羽さんの著書を一冊でもよいので読んで欲しい」そんな気持ちで丹羽さんを紹介したいと思います。

丹羽宇一郎（1939-2025）さんは、総合商社である伊藤忠商事の経営者でした。1998年に社長に就任しました。当時は、いわゆるバブル経済の崩壊で経済の停滞期でした。多くの企業が不良債権の処理を先延ばしにする中で、「20世紀に起きた問題は20世紀の内に解決する」として、この問題に真正面から取り組み、大胆な不良債権処理と不採算事業の整理を断行しました。このため、2000年3月期の決算では882億円の最終赤字となりました。一方で、コンビニやファーストフード等消費者に近い事業部門を強化することで新たなビジネスモデルを築き、2001年の3月期の最終利益は705億円の過去最高利益（当時）を上げ、V字回復を果たしました。この間、たったの1年です。

丹羽さんは、商社マンとして築いた人脈が評価され、2010年6月に民間人として初めて中国大使に任命されました。

日本郵政取締役、国際連合世界食糧計画WFP協会会长、早稲田大学特命教授、日中友好協会会长、グローバルビジネス学会会長、東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻上席特任教授など歴任されており、多方面で活躍されました。著書も多く、「財界のご意見番」として知られた方です。

私は、丹羽さんの存在を10年ほど前に知りました。冒頭に紹介したご著書を手にしたことがきっかけです。この本は、心にしみる言葉にあふれています。読み始めて一気に読了したことを今でも覚えています。

丹羽さんはとても人間的な魅力がある人でした。「おい貴様、いい加減にしろ。本人は十分に反省しているじゃないか」。入社2年目、仕事でミスをした新人を執拗にいじめる先輩社員を怒鳴り、イスを蹴飛ばしたことがありました。新人が謝っているのに小言を繰り返す姿に我慢がならなかったといいます。反骨精神が旺盛で理不尽なことを嫌い、弱者に寄り添う、そんな人間像が浮かんできます。「貴様と怒鳴るかどうかは別として、自分の信念に従って生きるとはどういうことかを自問して欲しい。信念を貫くとは、自分が不利な立場に置かれても良心や価値観に従うことだ」（「若者のための仕事論」（朝日新書））という言葉を残しています。

「私が考える教養の条件は、『自分が知らないということを知っている』ことと、『相手の立場に立ってものごとが考えられる』ことの2つです」（「死ぬほど読書」幻冬舎新書）私が最も感銘した言葉です。丹羽さんは、この2つの教養を身につけたことでさまざまな難局を乗り越えたのだと思います。言うは易く行うは難し。丹羽さんの考える教養を身につけることはたやすいことではありません。現に、丹羽さん自身、実践は難しいといっています。だからこそ、この2つのことをいつも肝に銘じていたのではないでしょうか。

丹羽さんは、教養を身につける上で、読書の重要性を語っています。伊藤忠の社員には「毎日30分本を読むように」と諭していました。丹羽さんは1日30分の読書を50年間続けました。丹羽さんの人間力、経営者としての能力は、読書習慣に裏打ちされたものだったのです。「読書は、ノーリスクハイリターン」という言葉がありますが、丹羽さんの実績はこの言葉が真実であることを物語っています。しかし、丹羽さんは名譽欲や金銭欲とは無縁の人でした。社長時代も電車通勤を貫きました。丹羽さんは見えざる報酬こそが大切だと語っています。見えざる報酬とは、心や精神の成長のことを指します。一方で見える報酬とは、金や地位といったものを指しています。丹羽さんは見えざる報酬のために一生努力を続けた人なのでしょう。

「読書は、時間と空間を超えて著者と対話できる。はるか昔に生きたアメリカ人ともロシア人とも対話ができるのですから、こんな贅沢なことはないと私は思います」これも丹羽さんの言葉です。丹羽さんは鬼籍に入られましたが、丹羽さんの著作は膨大です。私は、これからも丹羽さんから多くのことを学ぶつもりです。



## 図書館からのおすすめ絵本



図書館では、家族と一緒に本を読むことで、読書に親しんでもらうとともに、

家庭内のコミュニケーションを深めることを目的とした「家読」(家庭読書)を推進しています。

こどもも大人も楽しめる、家読にぴったりの絵本をご紹介します♪



『おにのおにいさん』  
さいとうしのぶ 作・絵  
ひさかたチャイルド

### 『おにのおにいさん』

こんな人におすすめ

くすっと笑える節分の本をお探しの方

今日は節分です。鬼のお兄さんは、大好きなお肉が食べたくてしかたがありません。節分の日に鬼だとバレてしまったら大変なので、ヒョウ柄のトランナーを着て、おろしたてのジーンズを履いて、帽子でツノを隠します。人間に変装した鬼のお兄さんは、美味しいステーキを探しに行きました。

しかし、街では、「お人形」や「オニオンスープ」、「鬼ごっこ」など「おに」がつく言葉がたくさん聞こえます。鬼のお兄さんは、バレてしまったのではと慌てて逃げますが…。無事にお肉を食べることはできるのでしょうか。

みなさんは「おに」がつく言葉をいくつ思いつけますか？言葉遊びが楽しい節分のお話です。

※この本は、滑川町立図書館に所蔵があります(貸出中のときは予約ができます)



### 「滑川町の歴史」part12

#### 古墳時代の滑川町～古墳を飾る埴輪－種類と生産～

古墳に飾られた埴輪は、大きく分けると筒形の円筒埴輪と物の形をした形象埴輪の2種類があります。この2種類をさらに細かく分けると、円筒埴輪は円筒埴輪と朝顔形埴輪に分かれ、形象埴輪は人物埴輪や動物埴輪、家型埴輪や盾などの器材埴輪などに分かれます。

埴輪は、一般的に採掘した粘土を紐状に伸ばし、輪っかの形を作り、それを積み重ねて作る輪積みと呼ばれる方法や長い粘土紐を巻き上げて作る巻き上げ作りなどで作られました。人物埴輪は、この方法で作った胴体部分に個別に腕や頭を付ける作り方などが多く見られます。その後、木の板などで形を整えて乾かした後に窯で焼かれます。埼玉県内では、5世紀後半から比企・大里・児玉郡などで多数の埴輪窯が構築され、窯窓と呼ばれる窓での埴輪生産が始まりました。6世紀に入ると全国的に古墳の築造が盛んになり、それに伴って埴輪の生産も最盛期を迎えました。

どこで作られた埴輪かは特定できませんが、滑川町でも県選定重要遺跡の月輪古墳群（月の輪地内）や発掘調査が行われている廓古墳群、（伊古・中尾地内）柴山古墳群（和泉地内）などで多くの埴輪が見つかっています。

★町内古墳出土の埴輪の一部をエコミュージアムセンターにて展示します！

○展示期間:2/3(火)~2/28(土)  
10:00~17:00  
(毎週月曜日、2/11、15、24は休館日のため休展)



円筒埴輪と形象埴輪(月輪古墳群)

図書館オリジナルキャラクター  
ブックろう



エコミュージアムセンター  
オリジナルキャラクター



埴輪生産の様子(イメージ)



月輪古墳群の円筒埴輪列